

報道機関配付資料 安城市

件名 こどもまんなか応援サポーター宣言について

令和6年4月5日

令和6年度より第9次総合計画の中で、子どもを核としたまちづくりを進めていくため、本市ではこども家庭庁が提唱する「こどもたちのために何がもっともよいことかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会」を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」となることを令和6年4月1日に宣言しました。

令和6年度の「こどもまんなかアクション」の内容

こども・子育て支援

- ・学校給食費無償化事業
- ・第2子以降低年齢児保育無償化事業
- ・子ども医療高校生世代拡大（通院費）事業
- ・子育て世帯訪問支援事業
- ・子育て短期支援事業
- ・産後ケア事業

少子化対策

- ・縁むすびプロジェクト
- ・結婚新生活支援事業
- ・不妊治療支援事業

※「こどもまんなかアクション」とはこどもや子育て中の人、妊娠を希望する人、全ての人々を応援するための施策

発信の方法

市の公式SNS等で、こどもまんなかアクションの取組みに対して「#こどもまんなかやってみた」をつけて発信

問い合わせ 安城市役所 子育て支援課



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



安城市LINE
公式アカウント
友だち募集中



こどもまんなか応援サポーター宣言

安城市は、安心して子どもを育てることのできる仕組みをつくり、市民の豊かな暮らしと地域の未来を支える確かな力を蓄え、安全・安心で誰もが住みたくなる魅力あふれるまちづくりを進めることにより「ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城」の実現を目指しています。

その実現のため、こども家庭庁が提唱する「こどもたちのために何がもっともよいことかを常に考え、こどもたちが健やかに幸せに成長できる社会」を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言します。

そして本市は、こどもや子育て中の人、妊娠を希望する人、全ての人々を応援するための様々な施策を「こどもまんなかアクション」として取り組んでいきます。

令和6年4月1日 安城市長 三星 元人

1 令和6年度の「こどもまんなかアクション」

(1) こども・子育て支援

- 子育て世帯の負担軽減を図るため小中学校児童生徒の給食費無償化等を実施します。
(学校給食費無償化事業)
- より一層安心して子育てができるよう、同一世帯の子の中で第2子以降の低年齢児の保育料を無償化します。
(第2子以降低年齢児保育無償化事業)
- 通院に係る保険診療の医療費自己負担分への助成を拡大し、高校生世代である18歳年度末までの医療費を無償化します。
(子ども医療高校生世代拡大(通院費)事業)

- ヤングケアラーを支援するため、ヘルパーを派遣し、家事や育児を行うことでこどもの負担軽減を図ります。
(子育て世帯訪問支援事業)
- 児童の養育が一時的に困難となった場合の預け先に、里親を追加します。
(子育て短期支援事業)
- 支援が必要な産後の母子が、医療機関等で専門職からケアを受けることで、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するよう支援します。
(産後ケア事業)

(2) 少子化対策

- 結婚支援イベントや結婚支援セミナー、フォローアップ相談の開催などにより、結婚の希望をかなえるための支援を行います。
(縁むすびプロジェクト)
- これから夫婦として新生活をスタートさせる世帯を対象に、結婚に伴う新生活に係る費用の支援を行います。
(結婚新生活支援事業)
- 不妊に悩んでいる夫婦に対し 経済的な負担を軽減するため、不妊治療費の一部を助成します。
(不妊治療支援事業)

2 「こどもまんなかアクション」を発信します

第9次安城市総合計画が掲げる「子どもを核としたまちづくり」を市内外に発信し、市民と共有するためのキャッチコピー「安城こどもBOOSTERS」を活用しつつ、市の公式SNS等で、こどもや若者、子育て世帯への支援や取組みに対して「#こどもまんなかやってみた」をつけて発信します。